



## 2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月3日

上場会社名 北越メタル株式会社  
コード番号 5446 URL <http://www.hokume.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長経営統括本部長  
四半期報告書提出予定日 2022年8月10日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 棚橋 章  
(氏名) 大洞 勝義

TEL 0258-24-5111

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	7,758	14.4	114		83		75	
2022年3月期第1四半期	6,780	20.2	267		237		219	

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 87百万円 ( %) 2022年3月期第1四半期 204百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	19.56	
2022年3月期第1四半期	57.14	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	28,264	15,274	54.0
2022年3月期	26,537	15,365	57.9

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 15,274百万円 2022年3月期 15,365百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		5.00		1.00	6.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		30.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,000	14.9	600		600		500		130.22
通期	31,000	13.3	950		1,000		800		208.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	3,994,000 株	2022年3月期	3,994,000 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	154,299 株	2022年3月期	154,238 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	3,839,747 株	2022年3月期1Q	3,837,940 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、ロシアによるウクライナ侵攻や円安の影響により、物価が高騰するなど、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの関連業界におきましては、国内の建設需要が盛り上がり欠けているなか、中国のロックダウン等の影響により東アジア圏の鋼材市況が悪化しており、輸出面におきましても新規引合が乏しい状況で推移しました。また、購入品の価格推移につきましては、主原料である鉄スクラップ価格は世界的に下落基調となっている反面、合金鉄等の諸資材価格は、円安の影響を大きく受け、上昇傾向で推移しております。加えて、電力料金をはじめとする各種エネルギーコストにつきましても大幅に上昇しており、厳しい事業環境となりました。

このような環境のもと、当社グループといたしましては、各種コストの上昇分を新規契約価格に転嫁していくとともに、製造コスト低減活動に継続的に取り組んでまいりました。

しかしながら、価格転嫁が損益に反映されるまで一定の期間を要することから、当第1四半期連結累計期間における売上高は7,758百万円（前年同四半期比14.4%増）、経常損失は83百万円（前年同四半期は237百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は75百万円（前年同四半期は219百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,726百万円増加して、28,264百万円となりました。

これは主に、電子記録債権の増加（前連結会計年度末比412百万円の増加）、棚卸資産の増加（前連結会計年度末比349百万円の増加）などにより、流動資産が前連結会計年度末に比べ1,329百万円増加して、15,319百万円になったことによるものであります。

#### ② 負債

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,818百万円増加して、12,989百万円となりました。

これは主に、短期借入金の増加（前連結会計年度末比1,000百万円の増加）や、その他流動負債の増加（前連結会計年度末比795百万円の増加）などにより、流動負債が前連結会計年度末に比べ1,922百万円増加して、10,222百万円になったことによるものであります。

#### ③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ91百万円減少して、15,274百万円となりました。

これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失75百万円の計上等により、利益剰余金が前連結会計年度末に比べ79百万円減少して、11,681百万円になったことによるものであります。

また、自己資本比率については、前連結会計年度末の57.9%から3.9ポイント減少して、当第1四半期連結会計期間末には54.0%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、前回予想（2022年5月11日）から修正しております。詳細につきましては、本日開示しております「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

また、2023年3月期の配当予想につきましては、経営環境の先行きの見極めが大変難しいことから未定とさせていただいておりましたが、第2四半期累計期間の業績見通し等を総合的に勘案した結果、第2四半期末の配当予想を1株当たり30円に修正いたします。

なお、期末の配当予想につきましては、当社を取り巻く経営環境が依然として不透明なため、引き続き未定とさせていただき、通期の業績見込みが明らかとなった時点で改めて公表いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,709,505	2,862,920
受取手形及び売掛金	2,201,607	2,469,936
電子記録債権	3,646,043	4,059,030
商品及び製品	3,206,899	3,529,964
仕掛品	84,584	99,096
原材料及び貯蔵品	1,824,569	1,836,363
未収還付法人税等	127,316	123,994
その他	201,098	347,257
貸倒引当金	△11,137	△8,742
流動資産合計	13,990,487	15,319,820
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,025,929	10,061,659
減価償却累計額	△7,241,164	△7,297,851
建物及び構築物(純額)	2,784,765	2,763,807
機械装置及び運搬具	23,287,121	23,862,497
減価償却累計額	△18,815,463	△18,885,635
機械装置及び運搬具(純額)	4,471,658	4,976,861
工具、器具及び備品	2,411,770	2,454,552
減価償却累計額	△1,985,186	△2,003,529
工具、器具及び備品(純額)	426,584	451,023
土地	1,821,113	1,818,511
リース資産	6,906	16,042
減価償却累計額	△1,255	△1,981
リース資産(純額)	5,650	14,061
建設仮勘定	193,612	112,208
有形固定資産合計	9,703,383	10,136,473
無形固定資産		
ソフトウェア	19,209	17,669
その他	3,927	3,897
無形固定資産合計	23,137	21,567
投資その他の資産		
投資有価証券	1,368,388	1,350,191
繰延税金資産	2,475	20,118
長期前払費用	1,410,513	1,385,481
その他	41,834	33,367
貸倒引当金	△2,740	△2,740
投資その他の資産合計	2,820,471	2,786,418
固定資産合計	12,546,992	12,944,459
資産合計	26,537,480	28,264,279

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,661,357	4,897,195
電子記録債務	839,257	748,821
短期借入金	1,950,084	2,950,084
未払法人税等	30,442	11,858
環境対策引当金	21,172	21,172
その他	797,053	1,592,965
流動負債合計	8,299,367	10,222,097
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	1,712,255	1,599,734
執行役員退職慰労引当金	17,840	18,938
役員株式給付引当金	13,657	14,019
従業員株式給付引当金	13,377	17,378
退職給付に係る負債	910,873	909,128
資産除去債務	21,377	21,433
繰延税金負債	5,270	2,382
その他	77,550	84,834
固定負債合計	2,872,201	2,767,849
負債合計	11,171,568	12,989,946
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,969,269	1,969,269
資本剰余金	1,441,113	1,441,113
利益剰余金	11,760,585	11,681,549
自己株式	△172,469	△172,536
株主資本合計	14,998,498	14,919,397
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	370,674	358,138
退職給付に係る調整累計額	△3,262	△3,202
その他の包括利益累計額合計	367,412	354,936
純資産合計	15,365,911	15,274,333
負債純資産合計	26,537,480	28,264,279

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	6,780,442	7,758,796
売上原価	6,278,437	7,057,224
売上総利益	502,004	701,572
販売費及び一般管理費	769,091	816,481
営業損失(△)	△267,086	△114,908
営業外収益		
受取利息及び配当金	24,556	20,397
その他	10,057	18,234
営業外収益合計	34,614	38,632
営業外費用		
支払利息	3,190	4,097
その他	1,412	2,717
営業外費用合計	4,602	6,815
経常損失(△)	△237,075	△83,092
特別利益		
固定資産売却益	9	5
保険解約返戻金	1,540	124
受取保険金	35,143	—
特別利益合計	36,693	129
特別損失		
減損損失	3,645	2,602
固定資産除却損	2,212	1,381
環境対策引当金繰入額	49,219	—
支払補償費	35,325	—
特別損失合計	90,402	3,984
税金等調整前四半期純損失(△)	△290,783	△86,946
法人税等	△71,470	△11,836
四半期純損失(△)	△219,313	△75,110
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△219,313	△75,110

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純損失(△)	△219,313	△75,110
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,405	△12,536
退職給付に係る調整額	—	60
その他の包括利益合計	14,405	△12,475
四半期包括利益	△204,908	△87,586
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△204,908	△87,586
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。これによる、四半期連結財務諸表への影響はありません。